



3年国語⑭

「冬のくらし」を楽しもう！！

～（「ことわざ・故事成語」4h＋「漢字P.56～63」2h＋
 「漢字の意味」2h＋「短歌を楽しもう」1h
 ＋「テスト直し2枚」1h＝全10h）～



【単元の目標】

- 長い間使われてきた「ことわざ」や「故事成語」の意味を知り、使うことができる。（知識及び技能）
- 漢字と仮名の表記を理解して、友だちと「主語」・「述語」・「修飾語」のある文章をつくることができる。（知識及び技能）
- ◎ 易しい短歌を音読したり、友だちと暗唱したりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。（思考力、判断力、表現力等）

【ねらい】

易しい短歌を音読したり、友だちと暗唱したりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。

11月25日（木曜日）1時間目	8：40～ 9：25
29日（月曜日）2時間目	9：30～10：15
0 短歌を暗唱して楽しもう！！ という学習目標をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「短歌」のノートづくり。 ・ 学習課題をピンクの付箋に書く。
1 短歌を読み、意味を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロイロで教科書画面を取り込む。 ・ 意味を付加しながら読む。 ・ 何度も声を合わせてみる。
2 一緒に暗唱したいグループを作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2人以上4人未満。
3 グループで練習する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表の形式を教える。（濃い緑の付箋）
4 発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表後、前のグループが、感想を述べる。
5 振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水色付箋で提出。 ・ 音読・暗唱の違いを「脳のつくり」から理解し、暗唱できたことを価値づける。

【評価】

友だちのめあてに添って、暗唱を評価している。(感想交流)

【ねらい】

長い間使われてきた「ことわざ」や「故事成語」の意味を知り、使うことができる。

1 1月30日(火曜日) 3時間目	10:35~11:20
1 2月 3日(金曜日) 2時間目	9:30~10:15
1 新出漢字を知り、文を作り、練習する。 (今回は、主語・述語・修飾語のある「文章にする。」に取り組む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文の中から、新出漢字を見付ける。 ・ 新出漢字を教える。練習する。 * 福 * 苦勞 * 多少 * 二倍 * 相談 * 鼻 * 齒 * 交ぜる * 階 * 中央 * 海外旅行 * 委員会 * 学級新聞 * 昭和 * 駅 * 教わる * 消化作業 * 皮むき * 皿洗い * 短歌 * かん電池
1 2月 6日(月曜日) 2時間目	9:30~10:15
1 2月 7日(火曜日) 3時間目	10:35~11:20
1 2月 9日(木曜日) 1時間目	8:40~9:25
2 「ことわざ」・「故事成語」を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文を中心に、「ことわざ」は「生きていく上での知恵や教えを短い言葉であらわしたものであることと」、「故事成語」は「中国に伝わる古い出来事や物語がもとになってできた言葉」であることを知る。 ・ 「ちりもつもれば山となる」と「推敲」を例と一緒に調べてみる。

3 友だちと「ことわざ」・「故事成語」を調べてシェアしようという学習目標をもつ。	◎ 友だちと「ことわざ」・「故事成語」を調べてシェアしよう！！ ・ ペアをつくる。 ・ 「ターゲットワード（ピンク）」＋「意味（黄色）」＋「つくった文章（緑）」で、数珠つなぎにして、提出する。
4 発表の形式を知る。	・ 濃緑色の付箋に、話型を全体対話で考えて、文章化する。（発表ガイド）
5 練習する。	・ 「ターゲットワード（ピンク）」は、ふたりで発表すること。分担して、同じくらいの量を話すことを約束する。
6 発表会をする。	
7 なるほど大賞を決める。	・ 挙手。「なるほど」が一番多いペアに決定する。 ・ 「発表が素晴らしかったペア」は、進行が決める。 ・ 賞状を用意する。
8 振り返る。	・ 水色の振り返りシート。 ・ みんなのシェアで、新しい言葉を獲得したことを価値づける。

【評価】

友だちと選んだ「ことわざ」か「故事成語」について、「意味」を理解し、「主語」・「述語」・「修飾語」のある文章をつくることができる。（知識・技能）

【ねらい】

漢字と仮名の表記を理解して、友だちと「主語」・「述語」・「修飾語」のある文章をつくることができる。

1 2月10日（金曜日）2時間目	9：30～10：15
1 2月13日（月曜日）2時間目	9：30～10：15
1 2月14日（火曜日）3時間目	10：35～11：20
1 「はな」には、ふたつの意味があることに気付く。	・ 「花」と「はな」の違いをもとに、「同じ発音の言葉でも、意味が違えば、使われる漢字が違うことに気付く。
2 「歯」と「葉」、「火」と「日」で練習する。	・ 絵をもとに、照応を確認する。

3 クイズを楽しむ。(教科書の2の①・②・③)	<ul style="list-style-type: none"> * 「階」・「回」 * 「汽車」・「記者」 * 「火事」・「家事」
4 クイズをペアでつくるという学習目標をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「主語」・「述語」・「修飾語」のクイズをつくることを確認する。
5 クイズの作り方を理解しペアで作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最初に同じ音で意味が違う漢字を選ぶ。 ・ 次に、ふたつの漢字で、答えになる文章を選ぶ。 ・ 最後に、問題文の漢字を平仮名に直す。 ・ カードの順番を並べ替え、出題できるようにする。(ペアの代表が提出箱に提出する。)
6 ペア同士で交流し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コピーを12作り、ペア交流する。 ・ 解答も、ペアで考える。 ・ 時間は、10分。 ・ タイムキーパーを設定。
7 面白かったで賞を決める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投票。
8 振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水色の振り返りシート。 ・ みんなのシェアで、同音異義語を獲得したことを価値づける。

【評価】

漢字と仮名の表記を理解して、友だちと「主語」・「述語」・「修飾語」のある文章をつくることができる。(知識・技能)

【板書】

タブレット・画面のみ



3年国語⑮サテライト

「冬のくらし」を楽しもう！！

2h



【単元の目標】

- 「ゆき」を読んで、「オノマトペ」や「雪に関する言葉」や「韻」を楽しみ、冬に関する語彙を増やす。(知識及び技能)
- ◎ 「自分の好きな冬」について検索し、「主語」・「述語」・「修飾語」と「画像」で、文章で表す。(思考力、判断力、表現力等)

※ 1時間目は、点線の上がZOOM、下がロイロでお願いします。(ロイロになってから、各学級で、子どもに学習材を配付し、課題解決をしてください。)

私は、★の学習材を出した時に、「担任の先生が、後で配ってくれます。」と言います。

※ 2時間目は、最初の説明がZOOM、途中の作文と交流が各学級でロイロ、最後がZOOMということで、学習材をロイロのところで配ってください。

【ねらい】

「ゆき」を読んで、「オノマトペ」や「雪に関する言葉」や「韻」を楽しみ、冬に関する語彙を増やす。(知識及び技能)

12月1日(水曜日) 2時間目	9:30~10:15
0 『みんなが好きな冬の風物』について、シェアしよう！！』という学習目標をもつ。(5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任の「私の好きな冬の風物」を観せる。「私は、(主語：ピンク)」+「ゆたんぽが、(修飾語：緑)」+「好きです。(述語：水色)」 ★ 「例」を配付 ・ このような「好きな冬の風物を、シェアしよう！！」という学習目標をもつ。 ★ 「課題」を配付
1 「ゆき」を楽しむ。(15分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ゆき」を読む。(指鉛筆の速さで、「はい」読みの後、「テキスト」を配付・拍手読み・速読をする。 ・ 「ゆき」について、画像で教える。

<p>2 「オノマトペ」について知る。 (10分)</p> <p>3 雪に関する言葉について知る。(10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ゆき」について、どんな様子なのか想像しながら読む。 ・ 「オノマトペ」について教える。 ・ 「音」に線を引く。 ・ 「音」を意識して読む。 ・ 担任の「ゆたんぼ」 ・ 冬の風物(名詞) <ul style="list-style-type: none"> *ストーブ *こたつ ・ 旬の野菜 <ul style="list-style-type: none"> *れんこん *にんじん *大根 *かぶ ・ 冬の風物(複合語) <ul style="list-style-type: none"> *銀世界 *雪遊び *雪かき
<p>4 自分の好きな風物について、調べる。(5分)</p> <p>5 自分の好きな風物について、発表する見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロイロと検索エンジン→写真 ・ 検索した画像を使い、「主語」・「述語」・「修飾語」のある、自分の冬の「好き」をつくるという見通しをもつ。

【評価】

「ゆき」を楽しみ、「冬の暮らし」の語彙を増やし、「自分の好きな冬」について、他者と交信しようとしている。

【ねらい】

検索した「自分の好きな冬」について、「主語」・「述語」・「修飾語」と「画像」で、文章に表す。

1 2月2日(木曜日) 時間目	8:40~9:25
<p>1 検索した「自分の好きな冬」について、「主語」・「述語」・「修飾語」と「画像」で、文章に表す。(20分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ゆき」を一回読み、「オノマトペ」の確認をする。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確認の後、「オノマトペ」を配付 ・ 「主語」・「述語」・「修飾語」のテキストを配る。

2 ペアで交流し合う。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に調べた「自分の好きな冬」の画像と、ロイロのテキストを連結したものとを、合体して、指導者の提出箱に送る。時間内に、いくつもつくり、数珠つなぎにして更新する。 ・ 交流の内容を、連結の最終ページに付け、サインつきでロイロで送る。
3 他のクラスと交流し合うという見通しをもつ。(2分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ事を、クラスが別でも、場所が別々でもできることを知る。
4 「自分の好きな冬」を友だちとシェアしたことについて、振り返る。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りシートを送り、本時のシェアについて、振り返る。 ・ 振り返りを提出箱に提出する。
5 次回は、「冬」の詩や俳句を楽しんで、「おーいお茶」のラベルのコンクールに3年生が全員で応募する学習をすることを知り、冬を謳歌する冬休みを送ろうとする。(3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月半ば、つづきの「冬を楽しむ学習」をすることを予告します。。 ・ これから、たくさん本を用意しておくので、冬の風物をさがしておくように投げかける。 ・ 俳句の形式について、五・七・五についてのみ述べる。(応募は川柳なので、季語はいらない。)

【評価】

検索した「自分の好きな冬」について、「主語」・「述語」・「修飾語」と「画像」で、文章に表している。(オノマトペを使っていたり、修飾語が複雑だったりする子どもは、特に評価する。)

【板書】

タブレット・画面のみ

【環境】

① 声・ロイロ画面：Zoom→TV

② テキストなどの学習材の送受信：各担任から自学級の子どもへ配る。

* この2回線を同時に使うことにより、ロイロとズームを併用し、学年全体118人でのリアルタイム授業を実現する。



3年国語⑩

「物語を作ろう!!」(物語の組立を知ろう!!)

～(「3年とうげ」6h+「宝島のぼうけん」10h=全16h)～



【単元の目標】

- ◎ 物語の組立(始まり・事件が起こる・事件が解決する・むすび)を知り、地図や絵をもとに、自分の物語をつくらることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- 昔話は、話の前と後に語り部が顔を出すことを知り、「様子や行動」・「気持ち・性格」を表す言葉を知り、語彙を増やす。(知識及び技能)
- 漢字と仮名の表記を理解して、「主語」・「述語」・「修飾語」のある文をつくらることができる。(知識及び技能)

【ねらい】

物語の組立(始まり・事件が起こる・事件が解決する・むすび)を知り、地図や絵をもとに、自分の物語をつくらることができる。

12月17日(金曜日)2時間目	9:30～10:15
20日(月曜日)2時間目	9:30～10:15
21日(火曜日)3時間目	10:35～11:20
1 自分の物語を作るといふ学習目標をもつ。	◎ 「この世でひとつだけの自分の物語を作ろう!!」
2 前話・後話を知る。	・ 本文に前話・後話を黄色のマーカーでチェックする。
3「様子や行動」・「気持ち・性格」を表す言葉を知る。	・ 本文で、「様子や行動」を表す言葉を青のマーカーで、「気持ち・性格」を表す言葉をピンクのマーカーでチェックする。
4 新出漢字を知り、文を作り、練習する。 (主語・述語・修飾語のある文。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文の中から、新出漢字を見付ける。緑のマーカーでチェックする。 ・ 新出漢字を教える。練習する。 * ため息 * 美しい * 転ぶ * 病気 * お医者 * 薬

	<ul style="list-style-type: none"> * 飲む * 重い * 心配 * 真っ青 * 一度 * 幸せ * 新た * 始まり
5 物語の作り方を知り、「3年とうげ」で確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「始まり・事件が起こる・事件が解決する・むすび」を教え、本文で確認、「始まり」・「事件が起こる」・「事件が解決する」・「むすび」シートに書く。
6 冬休みの課題「自分の物語づくり」と、新しい年に、発表会をすることを楽しみにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ シートの書き方を説明し、自分の物語を書き始める。(1月11日火曜日までに、提出箱に送ることにする。)
【おまけ】	<ul style="list-style-type: none"> ・ くどうなおこ「のはらうた」の寅年の詩と、3の3へ贈る詩を捧げる。

【評価】

「始まり・事件が起こる・事件が解決する・むすび」の構成で、「様子や行動」・「気持ち・性格」を入れて、自分の物語をつくることができる。(評価は、冬休み明け。)

【板書】

タブレット・画面のみ